

ボランティアセンターだより

第 44 号
平成27年1月24日
ボランティアセンター
TEL61-3631

開催しました！！

「教えて先生！」^{なごみ}「パステル和アートinなごみ」

12月20日(土)、パステル和公認インストラクター・濱田真由美さんを講師にお迎えして、「パステル和艺术inなごみ」を開催しました。小学生10名と、大人2名にご参加いただきました。先生の作品を参考にしながら、クリスマスツリーを描きました。パステルをパウダー状にして、指で好きな色を広げていきます。1時間ほどで「とってもきれい！」で「おいしそう！」な色とりどりのすてきな作品が完成しました。

濱田さんは、「なごみ」がオープン(平成24年4月)する前から、「教えて先生！」とともに注目してくださっていたそうです。今回の教室は、濱田さんにご提案・ご協力をいただき実施しました。参加者の皆さんにも楽しんでいただくことができました。ありがとうございました！



先生：濱田さん



参加者募集中！！

次回の「教えて先生！」は「手話で話そう！」

3月3日の「耳の日」にちなんで、「教えて先生！」「手話で話そう！」を開催します。「これも手話だったの？」という発見を楽しみながら、目で見える言葉を体験してみませんか？

★と き：2月28日(土) 13時30分～15時

★と ころ：ふれあいサロン「なごみ」

★先 生：高野涼子(たかのりょうこ)さん

＊芽室町在住。

芽室町手話サークル「虹」、
手話サークル「ハンズ」講師。

★協 力：芽室町手話サークル「虹」

★定 員：30名

★参加費：無料

★その他：主催者側で、ボランティア行事用
保険に加入します。



先生・高野さん(前左から2人目)と、芽室町手話サークル「虹」の皆さん

「カプラブロックで遊ぼう！」を開催しました！

町内にお住いのカプラインストラクター・角田五月さんを講師にお招きして、ふれあいサロン「なごみ」の事業として「カプラブロックで遊ぼう！」を開催しました。参加者は総勢31名。親子を中心に、小規模多機能型居宅介護事業所ふたばの利用者の皆さんにも参加していただきました。子どももおとなも夢中になって積みあげていました。高く積んだ作品の高さを測るときには崩さないかと緊張しましたが、予想以上にしっかりと積まれていました。最高は2m46cmでした。また、崩すときの音が爽快でした。床中に広がったカプラを片づけて、楽しい時間は無事終了しました。



掲 示 板

＝芽室町社会福祉協議会より『第21回ふれあい雪中運動会』のお知らせ＝

障がいの有無を越え、運動不足になりがちな冬期間に、屋外での雪中競技、室内でのゲームなどを通じて、新しい仲間との出会い・交流を深める機会として開催します。ご参加をお待ちしています。

- ★と き 2月11日（建国記念の日）10時～14時
- ★と ころ メムロスキー場第3駐車場、国民宿舎新嵐山荘大広間
- ★主 管 第21回 ふれあい雪中運動会実行委員会
- ★内 容 4チーム対抗の雪中競技、室内ゲーム、スノーモービル体験試乗
- ★参加費 500円（昼食〔カレーライスと飲み物〕代）※昼食を注文しない場合は無料
- ★参加締切 2月3日（火）
- ★交通手段 ①現地（メムロスキー場第3駐車場）集合・現地解散
②国民宿舎新嵐山荘バスでの送迎（役場前9時30分発、新嵐山荘14時15分発）



◆◆◆ボランティアを募集しています！！◆◆◆

企画部会員として、社会人・短大生・高校生ボランティアと一緒に、運動会資材の作成や買い出し、大会当日にチームリーダーとして運動会を盛りあげていただくボランティアを募集しています。個人・団体（グループ）などは一切問いません。当日のみでも構いません。皆様のご協力をお待ちしています。

★問合せ・申込み 芽室町社会福祉協議会（62-1616）【担当：佐藤】まで

＝芽室町手話サークル「虹」より『第16回耳の日の集い』のお知らせ＝

耳の日の集いは、3月3日「耳の日」を機会に、手話や聴覚障害者の問題について学習や交流をとおして地域社会に認識を広めることを目的に実施しています。

- ★と き 2月22日（日曜日）10時～15時
- ★と ころ 帯広市グリーンプラザ（帯広市公園東町3丁目9-1）
- ★主 催 帯広ろう者協会 ★主 管 耳の日の集い実行委員会
- ★協 力 帯広ぐるっぺ手話の会・帯広手話サークル「手と手」
・北通研十勝支部・芽室町手話サークル「虹」
・音更ふきのとう手話サークル
- ★内 容 講演「緊急時の応急手当～その時あなたにできること～」
講師：佐藤悦弘氏（帯広市消防署専門員 救急救命士）
- ★参加費 無料 ※事前の申込が必要です。
- ★その他 リスどんのパン販売コーナー、リサイクルバザー、講師のアトラクションなどがあります。
- ★連絡先 帯広ろう者協会（FAX：0155-23-6101）

●耳の日とは●「耳の日」は、難聴と言語障害をもつ人びとの悩みを少しでも解決したいという、社会福祉への願いから始められたもので、日本耳鼻咽喉科学会の提案により、昭和31年に制定されました。ちなみに、3月3日は、電話の発明者であり、ろう教育者であったグラハム・ベルの誕生日でもあります。
（日本耳鼻咽喉科学会HPより抜粋）

＝小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」より 使用済みタオルのご寄付のお願い＝

「ふたば」では、使用済みの古タオルを排泄後の清拭用として使用しています。ご家庭で眠っている品がありましたら、ぜひご連絡ください。

★住 所：芽室町西4条4丁目1番地 ★TEL：0155-66-9009

編集後記 3月3日は、ヘレン・ケラーにアン・サリヴァンが指導を始めた日でもあるそうです。その二人を引き合わせたのが、グラハム・ベルだったそうです。『耳の日』をパソコンで検索しながら、縁について考えた年の初めでした。1月も終わりに近づきましたが、今年もよろしく願います。（VC・柏葉）



メムちゃん フクくん

芽室町ボランティアセンター（芽室町社会福祉協議会）

住 所：芽室町西4条4丁目1番地7 ふれあいサロン「なごみ」内

電 話：61-3631 FAX：66-9169

開設時間：火～土 9時～17時30分

※日・月・祝日はお休みですが、土曜日は祝日も開設しています。

<http://www.memuro-syakyo.jp> ブログ：nagomi.kakuren-bo.com/